

平均値咬合器

ハンディ咬合器 ⅡM型

様々な症例に対応



高い顎間距離

陶材の築盛が便利に



ポーセレンスペーサー採用



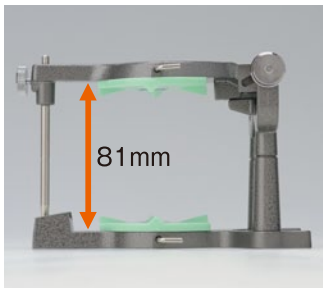
Handy II M Articulator

ハンディ咬合器 II M型は顎運動を基本として設計された平均値咬合器です。顎間距離を弊社販売品（ハンディ咬合器 II A型）より長く設計したことにより、対応可能な症例が広がりました。また、ポーセレンスペーサーを採用したことにより、陶材築盛の時間短縮が可能になりました。

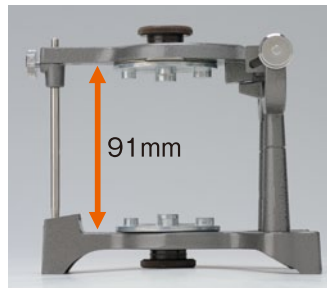
特長

様々な症例に使用可能

上弓・下弓間距離を91mmと、ハンディ咬合器 II A型（弊社販売品）よりも10mm高くしたことにより、上下可撤式模型やインプラント症例模型等、顎間距離が必要な症例にも対応します。



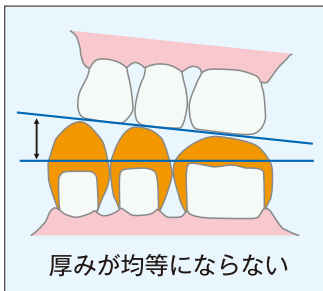
ハンディ咬合器 II A型
(弊社販売品)



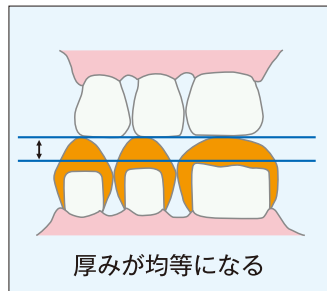
ハンディ咬合器 II M型

ポーセレンスペーサーを採用し、陶材の作業時間を短縮

咬合平面に対して垂直に模型を挙上するため、顎頭からの距離に関係なく、均一な陶材築盛スペースを確保することができます。これにより陶材築盛の厚みが均等になるため、小白歯の築盛、削合量が減少し、咬合調整時間の短縮が可能になります（下図）。特に白歯ブリッジ等の多数歯補綴物製作に有効です。



切歯指導釘で挙上した場合



ポーセレンスペーサーを使用した場合

仕様

顎頭間距離	105mm
矢状顎路傾斜度	25°
インサイザルテーブル	前方・側方とも10°
矢状・側方切歯路角	矢状・側方とも10°
上弓・下弓間距離	91mm
開口角	135°
外形寸法	W150×D156×H133(mm)

販売名・一般的名称

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
ハンディ咬合器 II M型	歯科用咬合器	一般医療機器 医療機器届出番号 26B1X00004000222

包装



部品

松風ポーセレンスペーサー
1枚

ハンディ咬合器 II M型 一式

メタルマウンティングトレイ
2枚

※ハンディ咬合器 II M型と II A型は、部品構成が一部異なります。

取扱いい店

本カタログに記載の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご使用の際は添付文書等をよく読んでお使いください。



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11・TEL(075)561-1112(代)

●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

<http://www.shofu.co.jp>

1009CJJI